

水門開閉の自動化と監視が遠隔地から可能に！ ため池監視システムとの連携も可能！
 既存設備を活かしアドオンで短期間・安価に導入が可能で災害リスクの低減が図れます

水門開閉監視遠隔制御システム

水門開閉の手動操作、目視確認をIoT機器とロボットを導入し遠隔監視制御することにより「迅速・負担軽減・安全・被災リスク低減」などが図れます。



水門開閉作業でのお困りごと

- 集中豪雨など異常気象発生時に現地確認や開閉作業が危険
- 手動ハンドルでの開閉は作業者の体力的負担が大きい
- 手動開閉に20分～40分と時間がかかる
- 水門から離れた場所で現場の状況確認や開閉確認をしたい
- 自動化対応の水門へ設備更改するとコストが高い・予算が無い
- 迅速な対応ができず危険水位を超え河川氾濫などのリスクあり

遠隔操作により水門開閉作業の迅速な対応と作業者の負担軽減を図ります。

- 既存水門の手動スライドゲートへ水門ポット®を設置し水門開閉の自動化が遠隔地から可能
- 手動作業と比較し、開閉作業時間が大幅に短縮され、作業者の体力的負担が大幅減少
- 河川水路及び水門開閉状況を画像等により遠隔地(PC・スマートフォン)から確認が可能
- 様々な手動スライドゲートを取り外すことなく、既存設備を活かし短期間で安価に導入が可能
- 防災対策として減災、浸水対策時に迅速対応が可能で災害リスクの低減が図れる



特長

手動式水門に水門ポット®を取り付け、監視カメラ・IoTゲートウェイと連携し遠隔からの水門開閉自動化を実現

水門開閉監視・遠隔制御の特徴

- 既存の設備にアドオン(後付け)で自動化
- 様々なスライドゲートに対応可能
- 設置、設定が容易のため短い期間で導入が可能
- ソーラーパネルによる連続稼働(商用電源も可能)
- LTE通信で遠隔監視・制御を実現(Wi-Fiも対応)
- 動作の自動化・状態のモニタリングを実現
- 既存電動水門に遠隔制御基盤を取付可能
- 電動水門を導入した場合より安価で実現
- システム構築は運用・コストに応じた提案が可能



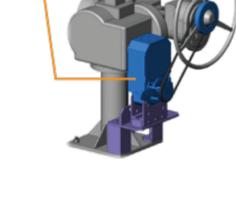
システム概要

減災・浸水対策に役立つ「既存の手動式水門を活かし、様々なハンドルに対応した後付け自動化機器」

水門ポット®本体

製品名:水門ポット®
 製造:株式会社オートマイズ・ラボ

水門ポット®本体 (ギアボックス)



【重量17kg・アドオン設置】

各種操作ハンドル方式に対応

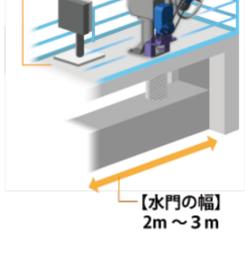
ゲートに用いられる開閉操作部(ハンドル式)
※対応可否がございましたらご相談ください



様々な形状のハンドルに取付可能

取付可能な水門規模

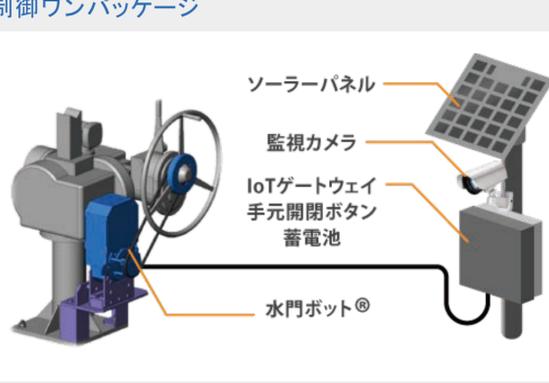
【水門重量】 ~5t(実績値) 【ハンドル幅】 ~600mm(実績値)



手動式であれば上記数値に捉われない

ソーラーパネル・監視カメラ・水門ポット®をワンパッケージにて提供し、遠隔地から監視・制御が可能

IoT監視制御ワンパッケージ



システム構成概要(LTE通信でクラウド利用時)

ご利用者様

PC/スマートフォン画面(イメージ)



水門

監視制御システム(イメージ)



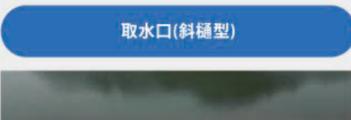
クラウド利用せずに「Wi-Fi」のみで運用も可能!!
※但し遠隔地からの接続は不可(水門付近のみ接続可能)運用、コストに応じた様々なパターンをご用意できます。

ため池監視システムと連携し、ため池にある様々なハンドル式取水口の 水門開閉を遠隔地より可能とし水管理の一元化を実現

ため池観測局: 監視+制御(水門開閉)



取水口(斜樋型)

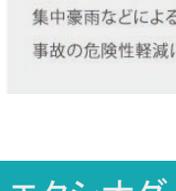


取水口(竖樋型)



集中豪雨などによる水位上昇を原因とした、ため池の決壊や手動放流作業時(取水口)に起こりえる事故の危険性軽減にお役に立てます。

エクシオグループの強み



多数のIoT監視装置実績

- ため池監視システム170箇所以上
- 危機管理水位計システム設置
- 河川監視カメラ設置、他



北海道から沖縄まで全国をカバー

- 当社支店営業所での全国展開
- エクシオグループ各社と連携



ワンストップでサービスを提供

土木工事や通信工事など現地施工だけではなくクラウド環境構築やアプリケーションのご提供までワンストップにて対応いたします



構築後の保守運用までしっかりサポート

- 自社カスタマーサービスセンターによる安心の受付体制
- 共通でご利用頂くクラウド環境は定額保守で安心利用
- ご要望に応じた現地保守サービスも検討いたします